



『新年にあたって』

昨年、縁あつて皇居の中に入ることがありました。そこでは見ることも出来ない貴重な品々や景色を見せていただき、つくづく日本の素晴らしさ、奥深さ、そして品格の重みを感じ、ふと『さやけし』という言葉を想ひうかべました。

「最近、日本は幾多の災害に見舞われています。しかしすぐには言えませんが、復興していく姿は見事なものだと感心します。人間の持つ「力」とは素晴らしいものです。」

これからの世界は、今まで以上に自然界においても人間界においても変化が激しいでしょう。お互いに多様な文化、歴史、そして価値観を許容しあい、旧態依然の知識に惑わされることなく、自らが責任を負う。人間として、日本人としての本質が問われるときだと思ひます。

今を生きる全ての人が希望を持てる『明日』そして『未来』とするために、私たちは何ができるのか、小さな事から、私たちの廻りから考えてみたいと思ひます。

代表取締役 伊藤 弘幸

謹賀新年



皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。
本年もよろしくお願い申し上げます。
社員一同

たても の 見 聞 録

～ ひろしま たても の が た り 編 Part1 ～



南棟の共用廊下

広島市立基町高等学校 (広島市中区基町)

2000年に建て替わった校舎は、京都駅舎で知られる原田氏のデザインが起用された。校舎は、広島城が大きく見える窓のある普通教室の南棟、自然光を取り込むためハイサイドライト付きノコギリ屋根が特徴の美術系教室のある西棟、と2棟に分かれる。共用廊下は吹きさらしの部分もあり、雨や雪が積もることもあるという日常を知ることができた。

最近では大ヒット映画『君の名は』でのモデル校となり、アニメの聖地巡礼スポットとして知られるようになったそうだ。

従来の学校とは全く異なる校舎に驚いたが、見学して得た気分だった。(N.T)



↑アルミとガラスの屋根

御手洗町並み保存地区 (呉市豊町)

昨年末、幸運なことに、NHK大河ドラマ「西郷(せご)どん」の時代考証をされた原口泉先生と共に御手洗を散策することができた。港町として栄え、江戸時代には北前船の寄港地となり、一度に50隻から100隻も入港したこともあったという。当時の繁栄ぶりは天と地をひっくり返すほどのものであったに違いない。その名残として、同地区の「若胡小屋跡」の天井や雨戸には屋久杉が使われている。

また、『幕末維新』にも大きな役割を果たしている。広島藩は薩摩藩から10万両借りて軍艦を購入し、その返済の一部として、御手洗から鉄や銅、米、綿などが出荷され、京都での活動の糧にもなったそうだ。

散策後の講演では、「西郷どん」の撮影の裏話もちろほら、とても魅力的な原口先生と、御手洗であった。(S.I)



若胡小屋(江戸時代の茶屋)

最盛期には100人以上の遊女を抱えていたと言われる。



ソテツは薩摩からの贈り物。昔の広島の一庭にはよくソテツが見られたようなの？
原口先生と一緒に



竹原屋(庄屋)の天井「富の象徴」屋久杉が使われている。いる



～ ウイズアートの現場から～



住宅新築



配筋検査



【完成・H様邸増築工事 ～安芸郡熊野町～】若夫婦との同居にあたり、お互いの生活時間が違う為、廊下を繋げて増築。キッチン、バス、トイレと揃っています。プライベートも確保し、お互いの様子がわかる安心なお宅です。(丸口)



ビル改修

Before



After



After

【Sマンション大規模改修工事 ～東広島市～】斜面に建つ地下のあるマンション。外壁コーキング、バルコニー防水、中庭廻り及び地下改修等を行いました。多くの補修箇所がありましたが、新築当時のような姿となりました。(下野)



公共施設



設計した学生さん達が
見学に来られました。
(説明する弊社の竹本)



リフォーム

Before



After

【T様邸外構工事 ～安芸区～】駐車スペースを1台増やし、傾斜地は歩きやすくスロープにしました。(伊藤)

【三倉岳県立自然公園トイレ改築その他工事(第1期)】



古民家再生

格子の塗装をしました



担当: 亀田



風情のある白壁と
黒の格子です

★例N 屋外トイレ新
築工事 ～安芸区～
曲線の屋根、コンク
リート打放しの外壁な
どディテールにこだ
わった建物です。

「ひろしん 12月号」に紹介されました！！

店舗窓ガラスへ応援メッセージ

矢野支店 広報通信員 吉田 滝

平成30年7月に発生した西日本豪雨災害により、当支店
営業エリアである、矢野地区・坂町・熊野町は、家屋の倒
壊・浸水、道路寸断等、甚大な被害を受けました。

このような状況の中、当支店取引先である株式会社ウイズ
アート（総合建設業）の伊藤社長様と、地域金融機関である
当金庫は、ともに当該エリアの復興を応援したいとの思いが
一致し、当支店2階窓ガラスへ「広島信用金庫はこの町を
ずっと応援します」との応援メッセージを施工していただき
ました。

10月29日頃に完成、当支店は国道31号線に面してい
ることから、走行中の車からも気付いていただけます。

災害から数ヶ月経過した今もなお、被災した家屋、堆積し
た土砂等が各箇所に点在しており、復興は道半ばではありますが、
当支店もこのメッセージとともに、地域のお客様に寄り
添い、地域のお役に立てよう全力で取り組んでまいります。



▲株式会社ウイズアート 伊藤社長様と



LINEを始めました！

アカウント名『ウイズアート』
ID @qek4771h



株式会社 ウイズアート

住所 広島市中区竹屋町1番17号IMビル8F

TEL/FAX 082-247-0062 / 247-0063

Eメール itoh@uizu-art.jp

ホームページ ウイズアート広島 で検索